

第3回 LCV エフエム「諏訪圏情報 BOX」

- **放送日** 令和8年7月7日（火）（再放送 7月14日（火））
- **テーマ** あなたのお家は大丈夫？住まいの耐震化について

○ **聞き手とのやりとり（概要）**

（Q） 今回のテーマは、『住まいの耐震化について』ということですが、こちらはこういったものでしょうか。

（A） はい。先月6月4日に茅野市で起きた地震や6月25日に岩手県沖でおきた震度6強2の地震も

記憶に新しいところです。

今回ご紹介させていただきたいのは、「住まいの耐震化」についてです。

（Q） それはとても興味深いテーマですね。

「自分の家が地震で倒れないか、耐震性は大丈夫か」を知りたいときは、どうすればいいのでしょうか？

（A） はい。まず、「今住んでいる家がいつ建てられたか」を確認してください。

そして、「昭和56年5月31日以前に建てられた住宅」で、

過去に耐震改修をしていないようでしたら、まずは耐震診断をしていただき、

耐震性が無かった場合には耐震改修などをご検討ください。

現在、県と市町村が連携して木造在来工法の住宅を対象に無料で耐震診断を行っています。

「耐震診断士」という資格を持った建築士が調査をします。

調べるために壁や床を壊すといったことはありませんので、その点をご安心ください。

（Q） 無料なら、まずは相談した方がいいですね。

診断の結果、耐震の改修が必要となった場合は、どんな工事をするのでしょうか？

（A） 一例ですが、壁を補強したり、柱に金物を入れたり、屋根の素材を軽いものに交換したり…といった方法

があります。

（Q） そこまで対策すれば、古いお家でも安心して住むことができますね。

ただ、改修やリフォームをする際、気になるのは費用だと思いますが…

（A） はい。県と市町村が連携して耐震改修工事費の補助を行っています。

補助額は工事費によっても異なりますが、本年度50万円増額しているので、最大で165万円の補助を受けることができます。改修の方法には、床や天井を解体せずに補強できる工法もありますので、専門家にご相談ください。

(Q) 命の安全につながりますから、補助金を上手く活用して工事を進めてほしいですね。
耐震改修だけでなく他のリフォームも一緒にやりたい、という方もいると思うのですが、
県ではリフォームする場合に使える制度は他にありますか。

(A) はい。県内事業者が省エネリフォームをする場合に申請できる「信州健康ゼロエネ住宅助成金」というものがあります。

耐震改修に合わせて省エネリフォームも一緒にとお考えの方はこちらも申請することができ、
耐震

改修の補助金と合わせると最大約 300 万円の補助を受け取ることができます。

また、「信州健康ゼロエネ住宅助成金」はリフォームだけでなく、新築の場合にも申請することができます。耐震性が無い住宅を建て替えて ZEH 相当の住宅を新築するという場合には、耐震の補助金と合わせると、こちらも最大約 300 万円の補助を受け取ることができます。

(Q) 耐震の無料診断や耐震改修の補助金、「信州健康ゼロエネ住宅助成金」について
もっと詳しく知りたいなという方のお問い合わせ先はどちらになりますか。

(A) 無料の耐震診断や耐震改修の補助金についてはお住いの市町村の窓口、
「信州健康ゼロエネ住宅助成金」については長野県住宅供給公社へお問い合わせください。
それぞれのお問い合わせ先は長野県公式 HP から確認できます。

(Q) この先も大切なお家、そして何よりも大切な命を守るために、地震への備えはとても大切です。

リスナーの皆様には是非確認していただきたいですね。

(A) はい。補助金や助成金の活用をお待ちしております。

※本日の放送内容や事業の詳細は諏訪地域振興局のホームページからご覧いただけます。放送終了後、LCV エフエムホームページのお知らせ欄からアクセスが可能となりますので、ぜひご覧ください。